

どこから手に入れるか

動物を適切に扱っている信頼できるところから入手することが、健康なペットと暮らす第一歩です。

犬やねこなど、心身の健やかな発達のために、幼少期の一定時期に親やきょうだいと一緒に過ごす「社会化」が不可欠な動物もあります。

若い動物はかわいいものですが、あまりに幼すぎる時期に親から離したり、展示しているようなところから入手すると、将来、問題行動などで苦労することになるかもしれません。

動物取扱業から

動物の販売を行うには、動物取扱業の登録が必要になります。購入する前に、登録を受けている業者が確認しましょう。

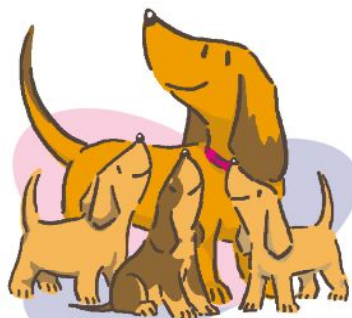
ペットショップ

ペットを入手する場合で多いのがペットショップからの購入です。かわいい動物が陳列されていれば、ついほしくなりますが、これから十数年も一緒に暮らすのですから、冷静になりましょう。

複数の店舗を見て回って、店の雰囲気や動物の管理、スタッフの知識や飼い方アドバイスの様子などを比較して、良いお店を捜すようにしましょう。良心的な店は説明もよく、相談にも乗ってくれます。あまりに若い動物が陳列されていたり、騒音や照明に無頓着であったり、多数の人に触らせるなど、動物への配慮がなされていない店や、食べ残しや糞が放置されているなど不衛生な店は注意が必要です。

ブリーダー

ブリーダーとは、動物の繁殖を行っている人たちのことです。動物のプロですから、飼養環境を実際に見たり、飼い方のアドバイスを受けたり出来ます。また、犬やねこなど社会化が必要な動物では、手元に来る直前まで親といわせてやれますし、親きょうだいを見ることができるので、その個体の将来の体格、性格、アレルギーなどの病気の傾向なども予測することができます。



動物について深い愛情と知識をもち、健康管理をきちんと行っているブリーダーであれば、適切なアドバイスと健全なペットを入手することが可能ですが、中には無理な繁殖をしたり、病気の知識や衛生管理が不十分であるなど、不適切なブリーダーもいますので、よく見極めることが必要になります。

CHECK!!

動物取扱業者を選ぶときのポイント

- 広告は適切に行われていますか？

登録を受けている業者の広告には、登録番号、動物取扱責任者、動物取扱業の種類などが記載されています。
- 店内に登録番号が記入された標識を掲示してありますか？

登録を受けている業者は、登録番号や営業の種類、登録期限などを記した標識を店内に掲示しています。
- スタッフは名札（識別票）をつけていますか？

スタッフは登録番号や営業の種類、登録期限などを記した名札（識別票）をつけています。
- 購入する前に飼い方や健康状態などの説明はありましたか？

販売者は、購入者に対し、販売する前に動物の健康状態やワクチン接種の有無、飼い方、標準体重・体長などの説明をしなければなりません。
- 幼すぎる動物が陳列されたり売られたりしていませんか？

離乳前の幼すぎる動物は販売してはいけません。また、犬やネコなど社会化が必要な動物は、その期間、親やきょうだいと一緒にしておかなくてはなりません。
- ケージが狭すぎたり明るすぎたりしていませんか？

動物が立ったり寝たりするのに十分な空間を確保し、過度の苦痛を与えないように照明や音に配慮しなくてはなりません。
- 排泄物などで施設が汚れたり悪臭がしていませんか？

業者は、排泄物を適切に処理し、施設を常に清潔に保って、悪臭や害虫の発生を防ぐなど、周辺環境にも配慮しなくてはなりません。
- 契約書の内容は適切ですか？

内容をよく読んで確認してからサインするようにしましょう。